

富山県立大学看護学部専任教員募集要項

1. 募集人数 7名（別紙「富山県立大学看護学部専任教員募集一覧」のとおり）
2. 所 属 富山県立大学看護学部
3. 勤 務 地 富山県富山市西長江二丁目2番78号
4. 担当科目・職名 別紙「富山県立大学看護学部専任教員募集一覧」をご確認ください。
5. 業務内容 (1) 講義・演習・実習等（専門分野の専門基礎科目、専門科目）
(2) 研究、大学の管理運営業務の一部
(3) 地域連携業務
6. 応募資格 (1) 次の①から⑤までの要件全てを満たす方
 - ①博士若しくは修士の学位を有すること又はこれと同等以上の教育・研究能力を有すること。
 - ②看護学部・看護学専攻科・大学院の教育、研究及び地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って、積極的に取り組む意欲を有すること。
 - ③看護師の資格を有すること。
 - ④看護師又は助産師又は保健師として3年以上の業務従事経験を有することが望ましい。
 - ⑤研究業績を有すること。(2) 教授、准教授又は講師については、(1)の要件を満たした上で、当該分野において十分な研究業績を有し、高度の教育研究上の指導能力を有すること。
(3) 母性看護学の教員については、(1)の要件を満たした上で、助産師として3年以上の業務従事経験を有すること。
(4) 地域看護学の教員については、(1)の要件を満たした上で、保健師として3年以上の業務従事経験を有すること。
7. 選考方法 (1) 1次選考
書類による審査を行い、選考結果は、応募者宛に書面で通知します。
(2) 2次選考
面接により行います（第1次選考合格者に、2次選考の詳細を通知します。）。
プレゼンテーションをお願いすることがあります。
※ 面接等に係る交通費等費用の支給はありませんのでご了承ください。

8. 採用予定日 令和7年4月1日以降（調整の上決定）
※ 採用時期については、ご相談に応じます。
※ ただし、科目の開講時期の関係上、採用時期を調整させていただく場合がありますのでご了承ください。
※ 採用の日から6月間は、試用期間となります。
9. 待遇 (1) 給与は、公立大学法人富山県立大学給与規程によります。
(2) 定年は、満65歳の定年に達した日の属する学年の末日までとなります。
(助教については、定年に関する経過措置あり)
(3) 休日は、土、日、国民の祝日及び年末年始です。
10. 保険 公立学校共済組合及び雇用保険
11. 応募様式 (1) 教員個人調書
(2) 教育研究業績書
※様式は、公立大学法人富山県立大学のホームページよりダウンロードしてお使いください。
12. 応募方法 「富山県立大学看護学部専任教員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で下記までお送りください。
※他の方法による応募は受け付けません。また、お送りいただいた書類は、原則として返却しませんのでご了承ください。
13. 応募締切 令和6年10月3日（木）※締切日必着
14. 応募・問合せ先 〒930-0975 富山県富山市西長江2-2-78
公立大学法人富山県立大学 富山キャンパス事務部管理課 担当：樋口、杉江
T E L : 076-464-5410(代) (内線120)
E-mail : kanri-toyama@pu-toyama.ac.jp
※お問合せは、電子メールにてお願いします。
(電話でのお問合せは受付けておりませんのでご了承ください。)
15. その他 (1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。
(2) 適任者がいない場合は、採用を見送ることがあります。
(3) 応募者の個人情報、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

富山県立大学看護学部 専任教員募集一覧

科目群名	科目区分	担当予定科目名	職位	募集人員
基礎看護学	専門	基本看護技術、生活援助看護技術、フィジカルアセスメント、看護過程論、診療援助看護技術、基礎看護学実習、トピックゼミなど	教授、准教授、 又は講師	1名
基礎看護学	専門	基本看護技術、生活援助看護技術、フィジカルアセスメント、看護過程論、診療援助看護技術、基礎看護学実習、トピックゼミなど	講師又は助教	2名
精神看護学	専門	精神看護学概論、精神看護方法論、精神看護学演習、精神看護学実習、トピックゼミなど	教授、准教授、 講師又は助教	1名
在宅看護学	専門	在宅看護学概論、在宅看護方法論、在宅看護学演習、在宅看護学実習、トピックゼミなど	准教授、講師 又は助教	1名
地域看護学 公衆衛生看護学	専門	<ul style="list-style-type: none"> ・学部 地域看護方法論、地域看護学演習、地域看護学実習、トピックゼミ など ・専攻科 対人支援方法論、ライフサイクル活動論、生活障害支援活動論、対人支援技術演習、地域生活支援実習、公衆衛生看護活動実習など 	准教授、講師 又は助教	2名

※担当科目（大学院を含む）、職位は、学科内の調整等により変更になる場合があります。